

「第4回第三者認証等GAP研修会・相談会について」

平成30年2月23日
福島県会津農林事務所

第4回第三者認証等GAP研修会・相談会を開催しますので、お知らせします。

1 目的

県では持続性の高い農業生産を基本として、放射性物質の吸収抑制対策や米の全量全袋検査など、県産農産物の安全確保と信頼性の向上に取り組んでいますが、依然として風評が残っています。このため、農産物安全確保の取組を一層強化し、消費者と流通業者の信頼回復を図るとともに、より効率的な農業経営を目指す上でGAP（農業生産工程管理）の導入が重要であることから、県では今年度から生産者のGAP取得を全面的に推進することとしており、昨年5月にGAP日本一を目指して「ふくしま。GAPチャレンジ宣言」を行ったところです。

また、第三者認証GAP（グローバルGAP・ASIAGAP・JGAP）は、『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』への食材供給の要件となるなど、流通上において特に注目が高いことから、本研修会では流通業界におけるGAPの需要や情勢と、JGAP団体認証の取組について学ぶとともに、県補助事業の活用等について希望者を対象とした相談会を開催します。

2 主催 福島県会津農林事務所

3 共催 JA会津よつば

4 日時 平成30年3月2日（金）13:00～16:00

5 場所 福島県農業共済組合会津支所大会議室
（河沼郡湯川村大字桜町字森台77 TEL0241-28-1111）

6 内容

(1) 研修会

ア 講演

演題 『流通側から見た農産物（GAP）について』

講師 株式会社ヨークベニマル青果部 マーチャンダイザー 古張 勉 氏

イ 事例発表

JGAP団体認証の取組について

ウ 第三者認証GAP取得等促進事業について

福島県会津農林事務所

(2) 相談会

補助事業の活用等についての個別相談

7 参集範囲 農業者、農業生産法人、各市町村、市場、全農、JA、県等

8 参加申込み 福島県会津農林事務所農業振興普及部（TEL 0242-29-5307）まで

【問い合わせ先】

福島県会津農林事務所農業振興普及部

副部長 荻野 憲一

（電話番号）0242-29-5301

（FAX番号）0242-29-5314



福島県
Fukushima Prefecture

ふくしまから
新たな流れを。



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

